

全道出場権を賭けて熱い戦い

5月16日から2週間にわたり、高体連空知支部予選が空知管内各地で行われました。コロナ感染症が5類に変更となり、3年ぶりに各会場には、観戦者や仲間たちの熱い声援が戻り、熱気に包まれる中でこれまでの練習の成果を十分に発揮しました。また、今回は本校が陸上競技の当番校となり、3年生全員が補助員として参加して、大会の成功と参加選手の活躍を支えました。

《テニス部》

【男子】シングルス 優勝 中嶋 類〔全道大会進出〕

【女子】シングルス 準優勝 菊地優梨花〔全道大会進出〕

ダブルス 準優勝 菊地優梨花・羽野 結莉組〔全道大会進出〕

全道大会につながるように、少ない人数ながらも限られた時間の中で練習を積んできました。ダブルスでいつも負けていたペアに勝てて嬉しかったです。

＜テニス部主将：羽野結莉・深川中出身＞



《男子バレー部》

予選リーグ：対滝川西戦 0-2、対岩見沢緑陵 0-2（予選敗退）

自分自身では筋力アップ、ジャンプカアップに力を注いできました。主将としては、練習にメリハリをつけてチームの団結カアップを心がけてきました。結果は思うようなものではありませんでしたが、楽しい時間でした。春高の大会まで残り、少しでも長い時間プレーを続けたいと思っています。結果はどうか分かりませんが、高校バレー生活に思い残すことがないようにしたいと思います。

＜男子バレー部主将：猪口怜翔・滝川江陵中出身＞



《女子バレー部》

予選リーグ：対岩見沢農業戦 2-0

ブロックトーナメント：対滝川戦 2-0

決勝リーグ戦：対クラーク戦 0-2

対岩見沢緑陵戦 0-2

対岩見沢東戦 0-2

《第3位》



入部間もない1年生が、どの試合でも大きな声で応援してくれて、とても気持ちよくプレーをすることが出来ました。目標であった全道進出には届きませんでしたが、最後にみんなが納得のいくいいプレーが出来たので良かったです。今年達成できなかった目標は、新チームで来年達成してくれることを祈っています。

＜女子バレー部主将：下口瑠唯・沼田中出身＞

《陸上競技部》・・・決勝進出者

団体の部：女子フィールド 第3位

個人の部：男子100m 第7位 幸崎 太一

男子200m 第6位 幸崎 太一

男子400m 第4位 幸崎 太一

女子100m 第4位 一戸 夕菜〔全道大会進出〕

女子200m 第7位 村上 莉桜

女子400m 第7位 生川 由依

女子800m 第5位 番場ななみ

女子4×100mR（一戸・村上・宮崎・廣瀬） 第3位〔全道大会進出〕

女子4×400mR（村上・宮崎・廣瀬・一戸） 第5位

女子走高跳 第3位 廣瀬 未侑〔全道大会進出〕

女子走幅跳 第4位 一戸 夕菜〔全道大会進出〕

女子砲丸投 第1位 多田 優理〔全道大会進出〕

女子円盤投 第1位 多田 優理〔全道大会進出〕



大会新記録
空知高校新記録



今年は当番校だったので、選手宣誓をさせていただきました。ドキドキしましたが、人生に一度しかないかもしれない体験に楽しさも感じました。大会直前の故障で納得できる結果は得られませんでした。全道権を取った種目では、全道で必ず自己ベストを更新したいです。当番校で手伝いに来てくれた3年生の応援も加わり、より熱い戦いに感じ、とても力がわきました。青春を感じました。＜陸上競技部主将：一戸夕菜・一已中出身＞



「バブリー！深西ヒーローズコンサート」

5月21日 生きがい文化センター・クリスタルスクエアで、本校吹奏楽局がコンサートを開催し、集まった保護者や地域の皆さん120名以上に、アンコールを含め7曲を披露しました。

